

令和3年第2回定例会の議決結果

議案番号	件名	採決結果
議案第1号	専決処分の承認を求めることについて (令和2年度一般会計補正予算第14号)	承認
議案第2号	専決処分の承認を求めることについて (いすみ市税条例等の一部改正)	承認
議案第3号	専決処分の承認を求めることについて (令和3年度一般会計補正予算第1号)	承認
議案第4号	いすみ市税条例の一部改正について	可決
議案第5号	いすみ市国民健康保険税条例の一部改正について	可決
議案第6号	いすみ市手数料条例の一部改正について	可決
議案第7号	いすみ市国民健康保険条例の一部改正について	可決
議案第8号	令和3年度いすみ市一般会計補正予算(第2号)	可決
議案第9号	令和3年度いすみ市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決
議案第10号	令和3年度いすみ市介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決
議案第11号	令和3年度いすみ市一般会計補正予算(第3号)	可決
議案第12号	いすみ市農業委員会委員の任命について(麻生 等氏)	同意
議案第13号	いすみ市農業委員会委員の任命について(三枝正直氏)	同意
議案第14号	いすみ市農業委員会委員の任命について(藤平正一氏)	同意
議案第15号	いすみ市農業委員会委員の任命について(織本幸一氏)	同意
議案第16号	いすみ市農業委員会委員の任命について(鈴木茂雄氏)	同意
議案第17号	いすみ市農業委員会委員の任命について(高浦伸芳氏)	同意
議案第18号	いすみ市農業委員会委員の任命について(中村好男氏)	同意
議案第19号	いすみ市農業委員会委員の任命について(高橋奈緒美氏)	同意
議案第20号	いすみ市農業委員会委員の任命について(松崎秋夫氏)	同意
議案第21号	いすみ市農業委員会委員の任命について(吉清哲司氏)	同意
議案第22号	いすみ市農業委員会委員の任命について(福山博久氏)	同意
議案第23号	いすみ市農業委員会委員の任命について(吉野鋭致氏)	同意
議案第24号	いすみ市農業委員会委員の任命について(池田 誠氏)	同意
請願第1号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」 採択に関する請願書	採択
請願第2号	「国における2022年度教育予算拡充に関する意見書」 採択に関する請願書	採択
発議第1号	いすみ市議会会議規則の一部改正について	可決
発議第2号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について	可決
発議第3号	国における2022年度教育予算拡充に関する意見書について	可決
報告第1号	一般会計予算の繰越明許費繰越計算書について	報告
報告第2号	一般会計予算の事故繰越し繰越計算書について	報告
報告第3号	事業会計予算の繰越計算書について	報告

議会だより 第63号

令和3年第2回定例会

―農業委員会委員の任命を同意―

第2回定例会が6月8日から6月25日までの18日間の会期で開催されました。

この定例会では、市長から提出された令和3年度いすみ市一般会計補正予算ほか23議案が審議され、採決の結果いずれも原案のとおり可決、承認、同意されました。

また、議会に寄せられた請願2件については採択し、国会等への意見書が可決され、関係機関へ送付しました。

主な議決内容

○令和3年度いすみ市一般会計補正予算は、第1号から第3号まで合計3億8397万6千円を追加し、総額1億67億6297万6千円とすることに、全会一致で可決されました。

○いすみ市農業委員会委員の任命については、各議案のとおり任命することに、全会一致で同意しました。

委員会

審査

報告

6月16日及び17日に各常任委員会が開催され、委員会付託された議案及び請願を審査しました。

ここでは、令和3年度いすみ市一般会計補正予算における主な質疑及び答弁について掲載します。

総務常任委員会

問 ふるさと応援基金繰入金について、基金の原資が増額となった主な要因は何か伺いたい。

答 テレビやネット通販サイトなどで、いすみ市の情報が集まったことで広く周知され、申し込み件数が増加したことが主な要因と考えています。

文教厚生常任委員会

問 3歳未満の保育料を1割軽減及び3歳以上の給食費の無料化を10月分から令和4年3月分までの6か月間実施するのとこのだが、期間を延長する考えはあるか伺いたい。

答 新型コロナウイルス感染症による地域経済への影響等を考慮し、引き続き支援できるよう検討します。

産業建設常任委員会

問 ECサイト開設に係る対象件数として5件を見込んでいるとのことだが、申請件数が上回った場合はどのように対応するのか。また、申請期間はいつまでか伺いたい。

答 本補助金総額の範囲内で柔軟に対応します。また、申請期間は、令和3年7月1日から令和4年1月31日までです。

Q&A 一般質問 市政をきく

第2回定例会の一般質問は、6月10日に8名の議員から市政に関する諸問題についての質問があり、活発な議論が展開されました。ここでは、紙面の関係で主な質問及び答弁の一部を掲載します。

なお、一般質問及び議案審議状況等の会議録をご覧になりたい方は、いすみ市のホームページ又は夷隅文化会館、大原文化センターの各図書室及び岬ふれあい会館の図書コーナーで閲覧することができます。

(第2回定例会の会議録は9月上旬に公開を予定しています。)

黒須美智雄 議員	ジャンボタニシ（スクミリンゴガイ）による被害状況と今後の対策
高森 和久 議員	市としての効果的な新型コロナワクチン接種／奨学金を活用した若者の地方定着促進／須賀谷市有地産業立地可能性調査
魚地 展弘 議員	企業誘致施策
大曾根信太郎 議員	道路安全性確保／ドクターヘリの常設ランデブーポイント設置／国道128号の渋滞緩和策
井上ひろみ 議員	東京電力福島第一原発処理済み汚染水の海洋放出／コロナ禍における暮らし応援／高齢者等外出支援サービスの導入
元吉 栄一 議員	有害鳥獣対策／JR外房線の安全確保と利便性向上
山口 朋子 議員	コロナ禍における女性の負担軽減／子宮頸がん予防ワクチン／中学2年生を対象とした無料ピロリ菌検査
田井 秀明 議員	新型コロナウイルス感染症ワクチンの接種／米価下落対策

ジャンボタニシ（スク
ミリンゴガイ）による
被害状況と今後の対策

黒須美智雄 議員

答
総合防除対策推
進事業を主要事業と
して推進していく

黒須議員 今後、市独自の駆
除対策をどのように考えて
いるか伺いたい。

農林課長 昨年度より岬町中
滝地区で実施されている、
地域ぐるみで取り組む総合
防除対策推進事業について
は、貝密度低減対策を総合
的に取り組む事業であり、
今年度から国の予算も加わ
り、より一層の事業推進を
図ることから、新たに岬町
井沢地区での取り組みが実
施されています。

今後、市ではこの総合防
除対策推進事業を被害軽減
効果が見込まれる主要事業
として位置付け、被害発生
地区での取組を推進してい
きます。

また、本事業の要件を満た
さない小規模の面積等での
取組に対しては、市単独の補
助での各種駆除対策を推進
していきたいと考えます。

市としての効果的な新
型コロナワクチン接種

高森和久 議員

答
接種の機会を広げ
るとともに、今後も
個別接種を含めワク
チン接種に協力して
もらえるよう医療機
関に働きかけていく

高森議員 集団接種会場に行
けない人に対しての対応に
ついて、どのように考えて
いるか伺いたい。

健康高齢者支援課長 10の医
療機関において個別接種を
実施してもらえとのこと
ですので、近くの医院で接
種ができればと考えます。
また、訪問診療を実施して
いる医師からは、訪問での
ワクチン接種を行っていた
だけのことですので、
接種の機会を広げるとも
に、今後も個別接種を含め
ワクチン接種に協力しても
らえるように働きかけてい
きます。

また、キャンセルによる
余剰ワクチンが生じた場合
には、接種会場の従事者、
小・中学校教職員、保育所
及び学童保育の職員を接種

対象者とし、一人分でもワ
クチンの廃棄が生じないよ
う対応していきたいと考え
ます。

企業誘致施策

魚地展弘 議員

答
これまで以上に
迅速な対応や判断
を可能にし、新たな
産業・企業を誘致し、
市の魅力づくり、活
性化に努めていく

魚地議員 企業誘致・魅力づ
くり室が設置されたことか
ら、企業誘致に向けた取組
方針について伺いたい。

副市長 誘致対象企業及び市
への進出希望を持つ企業の
産業分野は多岐にわたり、
これまで各担当課で企業か
らの相談対応及び連絡調整
などの業務を担ってきまし
たが、より企業誘致を全面
に打ち出すため、これらを
総合的かつ集中的に課の枠
組みを超えて取り組むべ
く、「企業誘致・魅力づく
り室」を設置しました。
また、市では昨年度から
県商工労働部企業立地課
に、今年度から内閣府まち・

ひと・しごと創生本部に職
員を派遣し、国・県・市と
3者の連携を強化してお
り、本企业誘致を推進する
上での仕組みを整えていま
す。

関係各課との連携、情報
共有など、これまで以上に
迅速な対応や判断を可能に
し、新たな産業・企業を誘
致し、市の魅力づくり、活
性化に努めていきます。

道路安全性確保

大曾根信太郎 議員

答
補助制度の拡充
についても検討し
て、これまで以上に
実効性のある制度
にしたいと考える

大曾根議員 いまだに通学路
に危険な状態のブロック塀
があり緊急の対策の必要が
あると考えるが、市の対策
を伺いたい。

危機管理課長 市では、地震
発生時における通学路等で
の人身事故の防止及び避難
経路の確保を目的として、
通学路等に面するブロック
塀等の撤去又は改修に対し
て、平成30年度に補助制度

を導入し、広報紙や防災か
わら版等により市民への周
知も行い、平成30年度は5
件、令和元年度は12件、令
和2年度は6件の撤去・改
修がされ、その大部分が通
学路に面したものでありま
した。

今後も、危険なブロック
塀等の撤去・改修をさらに
促進するため、補助制度の
拡充についても検討して、
これまで以上に実効性のある
制度にしたいと考えま
す。

東京電力福島第二原発処
理済み汚染水の海洋放出

井上ひろみ 議員

答
夷隅東部漁協とも
情報を共有して事態の
推移を注視していく

井上議員 東京電力福島第一
原発処理済み汚染水の海洋
放出は、太平洋の沿岸に住
む私たちの暮らしと健康、
漁業や観光などに影響があ
ると考えるが、市としてど
のように捉えているか伺い
たい。

水産商工観光課長 この度の
汚染処理水の海洋放出につ
いて、現在のところ千葉県

からの話はありませんが、報道によりますと、政府は現状において海洋放出予定の2年程度後までに汚染水の希釈、漁場や海水浴場のトリチウムの監視、風評被害にあった場合の補償など基本方針を定め、関係閣僚会議で決定したと承知しています。汚染処理水を海洋に放出後、海に対してどのような影響が生じるのか分からないなかで、現時点において軽率なこととは言えませんが、今後、政府・東京電力・全漁連等における実施に向けた協議について、夷隅東部漁協とも情報を共有して事態の推移を注視していきます。

農林課長 令和2年度の免許取得補助金の利用者は1名であり、3年間での実績は4名となっています。今年度は3名の相談を受けているところです。

市といたしましては、今後とも広報等により周知を図り、関係機関、関係団体と連携し、地域全体として被害防止に取り組めるよう意識の向上を図り、捕獲従事者の増員を図っていきたく考えます。

コロナ禍における女性の負担軽減

山口朋子 議員

答 誰でも気軽に入手できるよう、衛生面や安全性に配慮しながら女性用トイレの個室に常備したところである

山口議員 市内小・中学校や

市役所庁舎の女性用トイレの一部に生理用品の配備を行う考えはないか伺いたい。

学校教育課長 現在、市内の小・中学校では保健室に生

理用品を常備し、養護教諭

が必要に応じて手渡すなどの対応をしています。経済的な理由以外でも受け取りを我慢するケースが見受けられます。

そこで、市では緊急支援策の一環として、入手が困難な児童・生徒には、保護者からの申し出や養護教諭等の声掛けにより、ある程度まとまった量を配布するとともに、いつでも誰でも気軽に生理用品が入手できるように、衛生面や安全面に配慮しながら女性用トイレの個室に、ストッカーに入れた生理用品を常備したところ。です。

今後は、生理用品を必要とするすべての女性への支援として、市役所庁舎をはじめ公共施設内の女性用トイレにも生理用品を配備する方向で準備を進めていきます。

新型コロナウイルス感染症ワクチンの接種

田井秀明 議員

答 事前受付方式により、接種日時・会場を割り振り通知する方式で進めていく

田井議員 市内の高齢者15,000人以上を対象に先着1,800人の枠でインタネットと電話による第1回目の接種申込み予約が5月13日午前9時から開始されたが、開始後まもなくインターネットと電話も繋がりにくい問題が生じ、市役所には問合せや苦情が多数寄せられたことから、その要因と今後の接種申込みの受付プロセスの改善についてどのように考えているか伺いたい。

健康高齢者支援課長 5月13日の第1回目の予約については、市民の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。

これを踏まえ、市民の方の要望をお聞きし、80歳以上の方は、郵便での事前受付方式とし、接種日を年齢順に割り振り、接種日時・会場を記載した文書を郵送通知することとしました。また、65歳から79歳の方についても、事前受付方式により、接種日時・会場を割り振り通知する方式で進めているところです。

議会の傍聴自粛のお願い

議会の傍聴については、市民の皆様のご健康と安全を最優先に考え、新型コロナウイルス感染症対策による感染拡大防止の観点から、感染の影響が終息するまでの間、控えていただきますようお願いいたします。

第3回定例会日程(予定)

8月24日(火)10時	開会
26日(木)10時	議案の上程 一般質問
31日(火)10時	議案審議
9月1日(火)9時	委員会
2日(水)9時	委員会
7日(火)9時	決算委員会
17日(金)10時	委員長報告 議案審議 閉会

編集 議会だより編集委員会

☎0470-6211406

ホームページアドレス

<http://www.city.isumi.lg.jp/>

メールアドレス

gikai@city.isumi.lg.jp